新　生

東北新生園入所者自治会

令和七年六月　十日印刷
令和七年六月二十日発行

新　生

令和七年六月　十日印刷
令和七年六月二十日発行

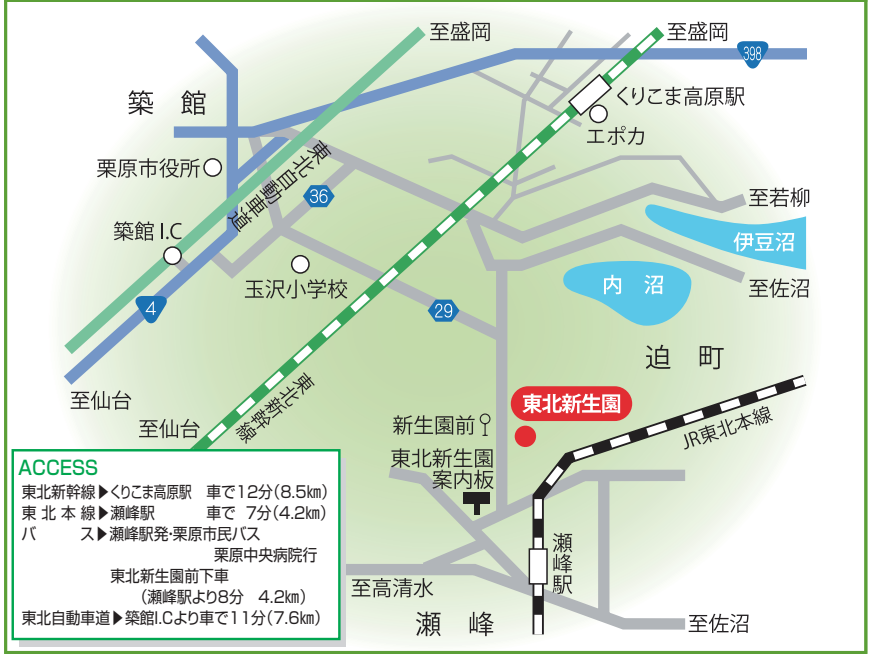
新生第七十七巻第二号

第七十七巻第二号

東北新生園の概況

所在地	宮城県登米市迫町新田字上葉ノ木沢１番地
土地面積	３５１,２９１㎡
建物延面積	２２,７４０㎡
開園	昭和１４年１０月２７日
医療法承認病床	１８５床
標榜診療科	内科、外科、皮膚科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科
現在入所者数	男６名　女１６名　計２２名
職員定員数	１３０名（令和７年４月１日現在）
園長	三　國　潤　一

東北新生園交通案内図



園内日誌

令和七年　一月～三月

《一　月》

九～十日　正月行事（抽選会）

《三　月》

三十一日　転勤・退職者離任式

【謝寄贈図書欄】

令和七年　一月～三月（敬称略）

多磨　東京都　多磨全生園
菊池野　熊本県　菊池恵楓園
楓　岡山県　邑久光明園
愛生　岡山県　長島愛生園
青松　香川県　大島青松園
始良野　鹿児島県　星塚敬愛園
ふれあい文芸（令和七年版）
東京都　公益財団法人笹川保健財団
基礎から学ぶハンセン病問題
東京都　国立ハンセン病資料館

令和7年6月10日　印　刷
令和7年6月20日　発　行

発　行　東北新生園楓会（自治会）
編　集　楓　会　文　化　部
印　刷　川内印刷株式会社

〒989－4601
宮城県登米市迫町新田字上葉ノ木沢一
東　北　新　生　園　電話 0228（38）2121㈹
発　行　所　東北新生園入所者自治会　電話 0228（38）3600

庄司恵子&KASUMI

ー 令和7年4月11日 ー

「花笠音頭・ドンパン節」

宮城を代表する民謡歌手の庄司恵子さんと娘のKASUMIさんが観桜行事のイベントに来てくださいました。
親娘トークが楽しくて、とても盛り上がりました。

お一人おひとりにお声をかけてくださいました

「帰ってこいよ」

左上から、事務長・総看護師長・園長・副園長
左下、庄司恵子さん・KASUMIさん

「大漁唄い込み」

新生・第七十七巻第二号……目　次

園長就任のご挨拶……園　長…三　國　潤　一…(2)
就任のご挨拶……副園長…山　内　淳一郎…(4)
転入のご挨拶……事務長…佐　藤　友　紀…(7)
随筆「日光の旅」……齋　藤　照　雄…(10)

═新生文芸═

詩……選　者…佐々木　洋　一…(12)
短　歌……選　者…皆　川　二　郎…(15)
俳　句……選　者…小　松　温　美…(17)
川　柳……選　者…雫　石　隆　子…(19)
着任のご挨拶……主任臨床検査技師…福　富　紀　子…(22)
就任のご挨拶……副総看護師長…佐　藤　志奈子…(25)
転入のご挨拶……看護師長…田　口　恵　子…(27)
四コマ漫画「ヒーローインタビュー」「歩きスマホ」……太　田　　凛…(30)
園内日誌・謝寄贈図書

表紙…「紫陽花」

園長就任のご挨拶

園長　三國　潤一

九年間副園長としてお世話になっておりましたが、このたび四月一日付で東北新生園園長を拝命しました。改めて宜しくお願い申し上げます。

副園長就任時のご挨拶と重複しますが、簡単に自己紹介をしたいと思います。

出身は福島県郡山市。大学入学以来宮城県での生活も四十五年を超え、すっかり宮城の人になりました。

大学卒業後は消化器外科医として手術三昧の日々を送っていました。しかし老眼が進んで細かい手術操作に難渋し、長時間の手術の際は体力の低下を痛感するようになって十数年前に外科医生活にピリオドを打ちました。その後はしばらく高齢者医療に携わり、平成二十八年、当園に参りました。

着任直後はそれまでの仕事との違いに右往左往しましたが、楓会久保会長さんをはじめとした入所者の皆様に新生園の歴史や日常生活についてお話を伺い、横田園長のご指導の下、職員の皆さんに支えられて何とか馴染むことができたかと思います。

副園長としての九年間を振り返る時、最大の出来事として、やはりコロナ禍を挙げざるを得ません。

コロナ以前は自治会の旅行や各種イベントが開催され、私もそれを楽しみにしていたものです。定義山バスツアー、花火大会、ゲートボール大会、どれも懐かしい思い出です。しかし令和二年春、日本にも新型コロナ感染症が上陸すると感染は徐々に全国に広がり、有名人が亡くなるなどして日本中が大混乱しました。この時点では八十歳以上の高齢者が感染すると五人に一人が亡くなるという驚きのデータもあり、当園でも非常に厳しい感染対策をとらざるを得なくなりました。

その後、ワクチンや有効な治療薬が開発されたことで死亡率は下がったものの、五類移行後は社会全体で感染対策が疎かになり非常に多くの人が感染するようになったため、年間の死者数はいまだに数万人に上っています。

当園では段階的に感染対策を緩和し、各種イベントも再開、入所者の皆様には必要時のみご協力を頂くようにしていますが、園内の集団感染は一度も起こらずに済んでいます。他の高齢者施設やハンセン病療養所の中には大胆な対策緩和を行っている所もあるようです。しかし新型コロナ感染症の研究者によれば、若年者や高齢者の方々にまつわる感染対策をやめる事は非常に危険であると言われています。当園では入所者の皆様の負担を減らし、なるべく自由な行動をとることができるような工夫は今後も進めて行きますが、職員のマスク着用など、基本的な対策はこれからも継続することになると思われます。ご理解の程、宜しくお願いします。

九年前八十代半ばだった入所者の方々の平均年齢も現在は九十歳を超え、体力の低下を感じられている方も多くなりました。これまで以上にいかにして皆様を支えていくかが私の考える最重点課題です。当園にはライフサポート委員会というそのための組織があり、これを中心に職員が一丸となって皆様が楽しく、安楽に生活できるよう努力しています。これには入所者の皆様の声を反映することが非常に大切です。ご要望・ご提案などありましたら、職員にお声がけください。

私の任期は令和十三年度いっぱいです。六年間、宜しくお願い致します。

就任のご挨拶

副園長　**山　内　淳一郎**

令和七年四月一日付けで副園長を拝命いたしました山内と申します。この度、縁あって東北新生園にお世話になることとなりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

出身は栃木県宇都宮市です。私が育った頃の宇都宮は、とくに特徴のない関東の一地方都市でありました。しかし、餃子を主役にした「宇都宮ブランド」戦略に加えて、U字工事の大活躍もあり、近年はメディアに露出する機会が格段に増えています。餃子は別格として、サックス奏者渡辺貞夫（ナベサダ）の出身地ということでジャズの街、カクテルの街、数々のレースが行われる自転車のまち、バスケットボールBリーグ東地区で今季も優勝を決めた宇都宮ブレックス、一昨年に稼働を開始した路面電車LRT（宇都宮ライトレール）などなど、最近は話題に事欠かず「住めば愉しい宇都宮」へと大きく発展を遂げているようです。しかしながら、すでに倍以上の時間をこの東北に住む私が一番懐かしいのは、真冬なのにぽかぽかしている、晴れた冬の宇都宮の陽気です。

大学を卒業後は、横田前園長、そして三國園長の後輩として大学の外科医局に所属し、長い間、お腹の病気を手術する消化器外科医として働いてきました。特に肝臓、胆道、膵臓という少し複雑な部位の癌を専門としていました。主に仙台市内の病院で勤務して参りましたが、約三〇年前にはこの地に近いといえば近い、旧国保米山病院で半年間、ひとり外科医として働き、とても貴重な経験を積ませていただきました。

前任の仙台市内の病院を退職するにあたり、医局から東北新生園のお話をいただきました。東北新生園の存在自体は存じておりましたが、正直に申し上げると、ハンセン病や入所者の皆様の現状に関しては殆ど存じ上げておりませんでした。日本での新規感染者はごく僅かなこと、一方、外国では感染者が出ているものの薬物療法により殆ど完治すること、などは断片的な知識として得ておりました。しかし、ハンセン病入所者さんの辿ってきた凄惨な歴史に関して考えを巡らせることは、今までの医師人生の中では殆どありませんでした。「最先端医療を多くの患者さんに迅速にお届けする」がモットーの病院で長年働き、ご自分の病状が理解できる患者さんなら、たとえ九〇歳以上の方でも躊躇なく手術をお勧めしていた自分にとって、東北新生園は対極の位置にあるといっても良い施設でありました。

そんな時、NHK日曜美術館の特集「人生で美しいとは何か　彫刻家・舟越保武と子どもたち」で観たのが彫刻家、舟越保武の「ダミアン神父」でした。以前、岩手県立美術館を訪れた際、その精緻で美しい彫刻に惹かれ、舟越保武の名前を心に刻みましたが、彼の代表作のひとつが「ダミアン神父」であることはこの番組を見るまで失念していました。ダミアン神父は、ハワイ王国のモロカイ島で、当時誰も顧みなかったハンセン病入所者さんたちのケアに生涯を捧げ、自らもハンセン病で命を落としたベルギー出身の宣教師です。脳梗塞で半身不随となりながらも晩年まで制作を続けた舟越保武の生き様とも重なり、「ダミアン神父」との再会に何か運命的なものを感じたのでした。

また、読み返していた塩野七生著「十字軍物語」でも、たまたまその頃に、イスラムの名将サラディンからエルサレム王国を守ったボードワン四世の活躍の場面となり、ここでも不思議な縁を感じました。ボードワン四世はハンセン病に罹患し発病しながらも王としての威厳を示し続け「その苦痛と克己に満ちた姿は、十字軍の全史を通じても、おそらくは最も高貴な姿であろう」と後の歴史家に評された名君です。

真冬のとても寒い日に見学させていただき、当時の横田園長、三國副園長にお話を伺い、東北新生園にお世話になることを決めました。外科医としてはメスを置き、今後は全身管理を担当する医師として、療養している皆様のお役に少しでも立てるよう努力していこう、と思った次第です。

入所している皆様の平均年齢は九〇歳超と伺っておりましたので、赴任前はどのような方々とお会いするのか正直、不安でした。しかし、実際にお会いしてみると、お若い気さくなご老人ばかり。しかも、先日開催された「庄司恵子&ＫＡＳＵＭＩ」の公演では、皆様ノリノリで、逞しい生命力に溢れており、私はひたすら圧倒されたのでした。

自分自身、これから皆様のお話を聞きながら、ハンセン病のこと、そして新生園の歴史を素直な心で学んでいく所存です。そして、園長をはじめとしたスタッフとともに、入所者の皆様がどうしたらより穏やかな日々を過ごしていけるか、を考えていきたいと思っています。至らない点、不十分な点は、その都度、ご指摘、ご指導いただけますと幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

転入のご挨拶

事務長　佐藤友紀

国立療養所東北新生園の皆様、初めまして。令和七年四月一日付人事異動で独立行政法人国立病院機構仙台医療センターから赴任して参りました、佐藤友紀（さとうともの り）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

はじめに私の経歴を紹介させていただきます。私の生まれは山形県山形市で市内の高校を卒業し、昭和六十一年四月に国立療養所西多賀病院に採用されました。当時は厚生省の国家公務員という身分でパソコンもなく書類は手書き、また昭和から平成に変わった時代です。西多賀には六年間勤務しました。その後、東北地方医務局人事係、宮城病院算定病歴係長、仙台病院人事係長、東北地方医務局共済第二係長、平成十六年四月に国立病院が独立行政法人化となり、私は東北厚生局で人事給与係長、会計係長として二年間国の機関で勤務した後、平成十八年から国立病院機構へ出向となりました。国立病院機構では、仙台医療センター庶務班長、宮城病院庶務班長、山形病院専門職と庶務班長、仙台医療センター専門職と庶務班長、岩手病院業務班長、仙台医療センター経営企画室長、福島病院管理課長、仙台医療センター企画課長を経験し、この度、東北新生園事務長となった経緯です。振り返ってみると国の機関での勤務が二十年、独法での勤務が十九年、ハンセン療養所での勤務は初めてで、久々の国立機関での勤務で会計制度など過去の経験を思い出すのに時間がかかっています。また東北新生園に赴任して、慰霊塔や霊安堂、しんせい資

料館を見学させてもらい、ハンセン病の歴史や入所された方の園での暮らしを知り、学ばなければならないことが沢山あると感じています。

私自身のことについて少し話させていただきます。自宅は仙台で妻と長女と実母と犬一匹と暮らしています。私は、高校まで山形で暮らしていましたが、山形と言えば芋煮とラーメン消費量全国一位が頭に浮かんでくるのではないでしょうか。中学生には授業の一環で学校近くの馬見ヶ崎川河原に行って芋煮会をやった記憶があります。勿論しょうゆです。里芋・牛肉・長ネギ・こんにゃく・マイタケシンプルな具材なのですが美味いですよ。子供達が小さい頃は自宅の庭で芋煮やBBQをよくやり、芋煮は長女が味見担当です。私は、ラーメンも好きで単身した際もいろいろな店を探索しています。個人的には、温かいそば・ラーメンが好きで暑い夏でも温かいものを選びます。麺はストレートかちぢれ麺（わしわし麺は不得意）、バラチャーシューで美味い店がないか探索しています。山形市東山形にある寅真ラーメンのしょうゆ・辛みその半チャーシュー（どんぶり半周にチャーシューが乗っかっている）がおすすめです。皆さんも、おすすめのお店があれば是非教えてください。

話は変わりますが、去年六月に家に新しく一匹の家族を迎えました。茶色いトイプードル（オス）で「麻呂」と名付けました。元々はウェルシュコーギー（足が短くしっぽがない犬）を飼っていましたが、七年前に亡くなりました。十三年ほど子供たちと一緒に成長し、私が毎日夜散歩した思い出があり、とても悲しい思いでお別れをしました。同じような思いはしたくないと考え、しばらく犬を飼っていませんでした。昨年、妻が犬を飼いたいと言い出した時に、将来また悲しい思いをしたくないから飼うことを反対していたのですが、ある日、家に帰って二階に上がるとゲージの中に生後九か月のトイプードルが居ました。「えっ」って感じで互いに目が合い、犬はブルブル震えて怯えていたので、手でなでなでしたらペロンと舐められました。妻がホームセンターのペットショップに何回か足を運んでいたようで、九か月間ペットショップで過ごしていた子犬を、妻が「連れてきちゃった」という感じで家に迎えました。トイプードルは小型犬で運動能力は高く、元々はスタンダードプードルが犬種改良された犬種で、水猟やトリュフ探しに使われていたそうです。動きが速いので捕まえようとしても交わされてしまいます。家に帰り玄関を開けた音に「ワワワワン」とシッポふりふりして大騒ぎします。犬の気持ち的には「おやつをもらえる人が返ってきた」と思われているようで、おやつを準備すると足元でグルグル回り喜んでくれます。犬は飼わないと思っていても飼ってしまうと可愛いですよね。自分は「麻呂たん」と呼んでいます。という訳で、まとまりのない長い自分の話になってしまいすみません。

東北新生園に来てまだ日が浅い私ですが、過去の歴史を学び入所者の皆様と東北新生園の将来構想に貢献できるよう頑張って参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

随筆

「日光の旅」

齋藤照雄

入園者二人が団長・副団長となって、日光見物と洒落ようじゃないかと言って、参加者四十名ほど募り、宮城バスを借りて出発。

門を出て、瀬峰、高清水、その頃は高速道路が無かったので国道四号線をひた走り、仙台の県庁前で一休み。郡山市で一休み。そして宇都宮へ。枝道を西に逸れて鹿沼。杉並木の街道を通ると沢山の杉の木が生い茂っていた。昔大名行列をした所だそうな。ここはとても涼しかった。神山食堂につくと、ここはなお涼しかった。（※七月二十七日出発し車中泊し翌二十八日到着）

着くなり、車掌が「お土産は、この店で全部買って下さい。」と言う。私もお土産を買ったが、朝の五時からお土産を買ったのは初めてだ。お土産はフロントに預け、六時からは朝食。八時には日光いろは坂のドライブイン。

バスガイドが付いた。いろは坂を上った先には仙人の谷。カーブの所で谷底が見えると気持ち悪かった。上るにつれて険しい道から離れ駐車場へ。華厳の滝の見物のため、エレベーターに乗って下りる。更に階段を下りて県の担当官のKさんが私の手を引いてくれた。階段を下りたかと思えばまた十段ほど上って、滝を見るための展望台に上がると、いくつか望遠鏡が備えられていた。ガイドの説明によると、滝の落ち口が幅十二m、高さが九十m、滝壺の深さは十六mあるという。

私は望遠鏡で上から下へとガイドの言うとおりに眺めてみると、滝壺に吸い込まれるように思い、恐ろしくなって近くにいた友人に「俺はいいから、あなたが見てください。」と譲った。すると百円分の時間が過ぎ「カタン」と音がして望遠鏡は見れなくなり、申し訳ない気持ちになった。友人は「先程、俺も見たからいいよ。」と言って階段を下り、再びエレベーターで昇り、駐車場に戻った。

次は船の旅。バスガイドからマリンガールに。白いスーツに身を包み、お尻の線をキリっと出したその姿は男の目を離さなかった。広い中禅寺湖をやや半周したあたりに、西方面の高い所にアメリカをはじめとする大国五か国の別荘があった。その向こうには白根山、春名山、赤城山が連なっていた。

いろは坂を下り、日光東照宮を観光。五重塔、陽明門、ひぐらしの門をくぐり、女性ガイドが色々話しているのに耳を傾けていると男のガイドが「てめぇらは行かねぇのか」と言う。「あぁ。行く行く。」と、渡り廊下を歩くと、左甚五郎が彫った眠り猫がある。奥に行くと神主が「あなたたちは、水戸黄門様、家康様、駿河大納言様が入っている所に来るのだから幸せだろう・・・」そんな講話を聴いていると暑くて暑くてたまらなくなり、外に出た。神山食堂に戻って昼食を取り、お土産を受け取り、帰路についた。

詩

佐々木　洋一選

◇入　選◇

《僕ときみのさんぽ道》

芽　　生

遠くまで見渡せるほど青い空
僕はきみと歩いていた
たくさんの香りが僕の鼻をくすぐる
僕は嬉しくなって
きみと歩く土手を駆けだした
坂道を必死で駆け降りてたどり着いた河原
砂浜から一気に川の中へと飛び込む
きみは笑いながら僕を見ていた
きみと川の間を何度も往復する

遊び疲れた体を僕はきみに預け
きみは優しく僕の背中を
何度もなでてくれた
温かくて嬉しくて僕は土手に寝そべる

暮れていく太陽
青空が赤く染め上げられていき
夕闇に輝く一番星
お腹がすいた僕は帰路を急ぐ
僕は帰る家がある喜びにあふれ
尾を振りきみを振り返り
早く早くときみを急かす

ただいまと僕はお母さんが待つ
玄関に飛び込んだ
笑いながらきみはぼくを抱きしめなでる
今日も美味しいご飯をありがとう

【選　評】

《僕ときみのさんぽ道》

芽　　生

今回の「僕ときみのさんぽ道」「みどりの万華鏡」「風の香る夜に」の三篇はどれも優れた作品。外界との接点をしなやかな感性で据えている。犬の目線から描かれた「僕ときみのさんぽ道」は、人と犬が共に生きる喜びを愛情いっぱいに表現している。

《シグナルは青》

齋藤照雄

両眼・両足を奪われ
両耳をどこか遠くに置き去りにされ
おまけに
痛いの・痒いのが
寄ってたかっていじめている
しかし
泣かないくじけないよ
俺にはまだ喰う口・喋る口・命が残っている
これだけで俺は充分だ
シグナルは青だから
明日に向かってこの道を
スタコラスタコラ
泣き笑いしながら歩いていこう

【選　評】

《シグナルは青》

齋藤照雄

「シグナルは青」「この痩せあばら」の二篇とも分かり易い作品であるが、とても味わい深い。様々な困難を乗り越える中で培われたユーモアのセンスが、何とも言えない雰囲気を醸し出している。

短歌

皆川二郎選

◇入選◇

月見酒朧（おぼろ）にかすみ酔い回り謡い舞う夜に満ちる幸せ　　**芽生**

【選　評】　月見酒にぼんやりかすんで見える程度に酔いが回り、歌い踊る夜は幸せに満ちている。という素直な表現が鑑賞する者の心も幸せにしてくれる感じがして羨ましい一首である。

時あかり朧（おぼろ）世界に私だけ花も夢見る朝の四時半　　**歌多眠寝子**

【選　評】　明け方になり東の空が微かに明るくなる頃、ぼんやりした世界に私は目覚めたが、それはまだ花も夢見る四時半であった。上の句の情景の中で、まだ花も夢を見る時間であるのにという作者の健やかさが感じられる一首である。

温もりがつないだ手から伝わるよ言葉なき君癒しとなりて　　**芽生**

【選　評】　つないでいる手から温もりが伝わってくるのが感じられる。そこに言葉がなくても心が安らぎ、君が

疲れを解消してくれるように感じられる。という二人の人間関係が信頼を呼び寄せ、手をつなぐことによって癒しとなるという心の温かさも感じられる。

◇佳　作◇

芽　生

傘ひろげ耳を澄まして花に降る雨音聞くも梅雨の楽しみ

ただ黙止触れそうな肩振るわせて花咲く笑顔遠き思い出

歌多　眠寝子

朝まだき白む世界の窓越しに浮かぶ結露と外灯明り

俳句

小松温美選

◇入　選◇

春風に誘われ出でしこの身かな

齋藤照雄

【選　評】　気持ちのよい風に誘われて出かけた。外はもう春。いい気分に包まれて、ゆっくりと春の空気を感じる。誰もが感じる幸せな気持ちを新鮮に描いた句。

夕ぐれて蚊取りの香り立ち上がる

芽　生

【選　評】　夏が近づいてきた。夕暮れに蚊遣りの香がする。「香り立ち上がる」で、読み手に夏の匂いを想像させ、蚊遣りの置かれた景も目に浮かぶ。

アカペラで母と歌った茶摘み唄

齋藤照雄

【選　評】　茶摘み唄と言えば、誰でも知っているあの唄であろう。母と二人で声を合わせたあの頃を思い出す。作者の心が句全体に行き渡って懐かしい。

◇佳　作◇

齋藤照雄

故郷の甘柿そろそろ熟れるころ
菊花展多くの客で賑わえり
北国の友より届く雪だより
雪害多発友ふる里を案じけり
ふる里は青葉若葉の頃かしら

芽生

蝉時雨木立に響き熱れ増す
晴れ間さす雨雲の先虹光る
軒下に貼り付く蛙エサを待つ
蛍火も今では減った田舎の田
萌える木々癒やしとなりて見惚れたり

川柳

雫石隆子選

◇入　選◇

《天位》

桜花いさぎ良いのが命だよ　齋藤照雄

【選　評】　今年の桜は散り際ですが、この作品通りに経過した命があります。桜便りと共に風邪をひいて、散り際に浄土に立ち向かいました。あっという間のことでしたが、県川柳連の事務長さんです。惜しまれますが、西行も一茶も目指す桜の季節の浄土行き。俳人の生涯として惜しむ心を慰めています。

《地位》

転勤を桜が拍手で出迎える　千歩

【選　評】　転勤と桜、とても良い組み合わせです。満開の桜に迎えられ、それを「拍手」と比喩的表現も良いですね。情景が目に浮かぶような秀句です。

《人位》

我先と顔出し競うふきのとう　長沼蓮花

【選　評】　早春にいち早く芽を出すふきのとう。下五の措辞の通りですね。

花の咲くより早く摘まれ、天ぷらもばっけ味噌も食卓の春の香りです。

◇佳　作◇

弱音吐くお前冬枯れ見習えよ
失明のあの日大雨涙雨
想像の泉つきない果てしない

齋藤照雄

散歩道亡き祖母想うよもぎ餅
見えずとも春の訪れ香る風
ほろ苦く初めて作るばっけ味噌

長沼蓮花

バーゲンの妻は発掘調査隊
下駄箱に背伸びしているランドセル
ばっけ味噌母の思い出ほろ苦く

千歩

センター協同作品

各居室前に飾られた
こいのぼり

色とりどりのかぶと

紫陽花もみつけました

《手作りの籠》

給食職員さんが作ってくれました。

入所者22名分を1つ1つ手作りし、観桜行事で皆さんにお配りしました。

入所者さんがちょうどいいぬいぐるみをみつけて入れていてかわいかったです。

給食職員さん、ありがとうございました。

着任のご挨拶

主任臨床検査技師　福富紀子

四月一日付で国立病院機構仙台医療センターから参りました、福富紀子（ふくとみすみこ）と申します。どうぞよろしくお願い致します。

今までの勤務は、新卒で青森県にある弘前総合医療センター（旧・国立弘前病院）に入職し、四年ほど勤務した後、二十数年仙台医療センターで勤務してきました。

私の資格である臨床検査技師の仕事には、入所者の皆様からお預かりした検体（血液・尿・便・喀痰など）を使って検査を行う「検体検査」というものと、心電図など入所者の皆さんにお会いして行う「生体検査」というものがあります。これまで私は長らく「検体検査」を担当していたため、皆様にお会いしながらの「生体検査」に携わる機会を頂けることを、とても嬉しく思っています。

出身地は青森県青森市です。青森市は皆様がご存じのように「ねぶた祭」が有名です。私も子供の頃から馴染みのあるお祭りであり、「ねぶた祭」を見て夏を感じ、お祭りが終わると夏の終わりと、秋がやって来る寂しさを感じるものになっています。私には小学生の息子がおりますが、その子供も物心がついた頃から「ねぶた祭」に魅了され、子供が四歳からは、ねぶた祭りに参加する事が、我が家の毎年の恒例行事になっています。年々、体力が落ちている私ですが、子供と参加するねぶた祭の体力作りは頑張りたいと思う日々です。

他にも、冬に積雪量で紹介される酸ヶ湯温泉も人気の場所です。総ヒバ作りの千人風呂といわれる大きなお風呂が有名で、また八甲田連峰に位置するため、四季折々の山の変化を楽しめる場所になっています。ちなみに八甲田山は、春は雪の回廊、夏は登山、秋は紅葉、冬はスキーなどのウィンタースポーツも盛んな素敵な観光地です。

青森市の西部には、こちらの施設と同じくハンセン病療養所である「松丘保養園」があります。松丘保養園から一・五キロの場所には、新幹線の乗り入れる新青森駅が位置しています。私の実家も青森市西部にあり、新青森駅からは約二キロ程度の場所にあります。新青森駅も今は本州の玄関口として大きな駅舎が建っていますが、私が高校時代には田んぼに囲まれた無人駅で、冬だけは雪で自転車通学が出来ない高校生が利用するような小さな駅でした。しかし、今は近くに総合病院や住宅も増え、昔とは違った風景になり、帰省するたびに驚きを感じています。

また松丘保養園から三キロ程度の場所には、世界文化遺産に登録されている三内丸山遺跡があります。縄文時代の生活を知ることが出来る施設が建てられており、当時使用していた土器や石器などの展示や実際に復元された住居を見て歩くことが出来る場所です。特に縄文時代の住居群や倉庫群、またシンボルとして存在する掘立柱建物が再現されており、その大きさは圧巻です。このように縄文時代のものを日本国内で見ることが出来る数少ない貴重な場所となっています。

さて、現在、私は仙台市内から一時間半の道のりを車で通勤させて頂いています。今まで経験のない長距離での車通勤に、正直なところ不安を持ちながらのスタートでした。しかし、通勤途中に目に入る、少しずつ変わる木々や花の様子を楽しみ、通学中の小学生の可愛らしさを感じながら、私なりに楽しみながらの通勤生活になりつつあります。

原稿を書いている現在、東北新生園の園内は桜がきれいに咲いています。先日の仕事終わりには、ライトアップされた三重塔や提灯の飾られた橋とともに夜桜をゆっくりと堪能させて頂きました。園内の夜桜は本当に美しく、とても贅沢な時間になりました。

私自身は、広くきれいに整備された園内の散策は、まだこれからです。この先、時間を見つけて、東北新生園ウォーキングマップを片手に散策してみたいと密かに考えています。これから四季折々の園内の変化を楽しみにしながら職務に励みたいです。

最後に、私は急性期病院での勤務経験しかないため、ハンセン病療養施設での勤務は初めてになります。力不足の面はあると思いますが、周りのスタッフの方々と協力しながら、自己研鑽を怠らず、入所者の皆様に安心かつ正確な検査を提供できるように取り組んでいきたいと考えています。

何かお気づきのことがありましたら、いつでもお声掛け頂きたいと思います。

これから、どうぞよろしくお願い致します。

就任のご挨拶

副総看護師長　佐　藤　志奈子

この度、国立病院機構いわき病院から赴任して参りました、佐藤志奈子です。いわき病院では八年間、看護師長として勤務しました。脳神経内科病棟で進行性疾患の患者さんの看護を行ってきました。その中で私は、常に患者さん・ご家族が望まれる生活ができるようにするためにはどのように関わったらよいのだろうかと、病棟一丸となり考え実践してきました。その取り組みの結果、患者さん・ご家族に満足していただけた時に頂けた笑顔や言葉が、今の私の看護への情熱や励みになっています。国立療養所東北新生園で勤務していく中で、今までの経験を活かし、微力ではありますが入所者さんが少しでも穏やかに、そして、楽しく過ごして頂けるよう精一杯頑張っていきたいと思います。

簡単ではございますが、自己紹介をさせていただきます。出身は宮城県亘理郡山元町です。山元町は沿岸部に位置し、いちご、りんご、ホッキ飯、はらこ飯が有名で、またとてもおいしいです。幼少の頃から叔母のいちごハウスに行きいちごを沢山食べていました。そのような環境の中ですくすくと育ち中学生の頃には、クラスメートより一段と体格が良くなり、高校生になると、その体格を活かした陸上競技に夢中になりました。種目は砲丸投げです。競技を行う環境や家族の支えもあり、集中し競技生活を送ることができました。そして、インターハイにも出場することができました。部活動に青春をかけた高校時代でした。

看護学校を卒業後、国立療養所宮城病院に

就職しました。宮城病院では、脳神経内科、脳外科、重症心身障害児（者）病棟で勤務しました。若かったこともあり、日々、様々なことを学ぶことで精一杯でしたが、その中でもやはり患者さんの笑顔や周りのスタッフに支えられ、看護師として成長することができました。

趣味と言えるものは特にないのですが、蕎麦を食べること、温泉に入ることが好きです。少し前までは、山形県まで行き蕎麦の食べ比べをしていました。ズルズルと音を立てながら沢山食べることに幸せを感じていました。現在は恥ずかしながら自身の仕事を覚えることで精一杯で余裕がない状態ですので、今後仕事に慣れた頃、また蕎麦を食べに行けたらと考えています。また、登米市、栗原市を巡り、自然や美味しい食べ物を楽しんでみたいと思います。

国立療養所東北新生園での勤務は一ヶ月がようやく経とうとしています。不慣れなことや、理解が不足していることも多々あると感じております。これから入所者さんのお話を聞き、また、東北新生園の歴史を学びながら理解を深めて参りたいと考えております。そのためにも、一日も早く入所者さん一人一人のお顔を覚えたいと思っております。センターや病棟に行った時にはお声を掛けることがあると思います。その際はどうぞよろしくお願い致します。

転入のご挨拶

看護師長　田口恵子

この度、国立病院機構仙台西多賀病院から赴任して参りました田口恵子と申します。皆さまどうぞよろしくお願いします。

私の出身地は宮城県の南部にある亘理町で自宅は駅の近くに住んでおりました。亘理町は東には黒潮が流れる太平洋、西には標高二〇〇m前後の阿武隈高地の丘陵地帯。北に阿武隈川が流れ亘理伊達市の治世のもと城下町が築かれ、今もいたるところにその風情を見ることが出来ます。食べ物で有名なものとしては、鮭とイクラがメインの、はらこ飯が知られており、果物の中でもイチゴなどの生産が多い地域です。気候の特徴として、冬は比較的暖かく夏は心地よい海風が暑さを和らげてくれるところです。

そのお陰で、私は子供の頃はいつも外で遊んでおりました。又、スポーツが好きで小学校からバスケットのスポーツ少年団に入部し中学三年まで活動しておりました。入部した本当のきっかけは、同級生より頭一つ分以上背が低かった為、身長を伸ばしたい気持ちで入部しました。思春期を過ぎ気付いた時にはあまり効果がない事に気づき、身長が低いことも良いこともあると前向きに考えるようになりました。

私が看護師を目指すきっかけとなったのは十歳の時の出来事がありました。それは、小学校から帰ってきたところ突然、頭痛に襲われ意識が変、おかしいと思い母親を呼ぼうと声を出そうとしましたが、言葉を発すること

が出来ず、体の身動きが取れず倒れた記憶がありました。それ以降はあまり覚えていませんでしたが、後で親から聞いた話では脳内出血を起こしており手術をしたという事でした。体は右半身が動かせず車椅子を使用し日常生活でした。その後、医師や看護師さん方の丁寧な治療、ケアのおかげで回復することが出来、それ以降、看護師になりたいと思い、看護学校で学びました。

当時の国立療養所西多賀病院付属看護学校を卒業し付属の病院に就職しました。仙台西多賀病院が療養所の時期から独立行政法人になった後に国立仙台医療センター、山形病院、仙台西多賀病院を経て、この度、国立療養所東北新生園に赴任して参りました。敷地内では、四月の中頃から桜が満開となり、広大な敷地を見させていただきました。一部見学できていない部分もありますが、少しずつ様々な建物を拝見させていただき、ひとつひとつの歴史や意味をきちんと理解し受け止めていきたいと思いました。看護師長として微力ではございますが、入所者の皆様の生活の質向上を目指し、職員の皆様のお役に立てるよう努めて参りますので、これからもよろしくお願いいたします。

離任式

令和7年3月31日

今回の転勤・退職者は、9名の方々でした
これからもお身体に気をつけて元気にお過ごしください

四コマまんが

作・太田凜

ヒーローインタビュー
ホームランを打てた要因は？
試合前にある場所でヒントをもらい
前に踏み込んで打てました！
一歩前へ！
歩きスマホ
!!
歩きスマホはあぶないですよ
さっき、メガネを壊してしまって
?
スマホのカメラを見て歩いてるんです
それもどうかと…